

グループ会社の取り組み

大日本塗料グループの一員として、
同じ目標に向け、歩調を合わせて活動しています。

■ 日塗化学株式会社

会社創立	平成18年6月
資本金	8,000万円
所在地	本社 東京都大田区蒲田5-13-23 戸畑事業所 北九州市戸畑区大字中原先ノ浜46-80
在籍人員	108名(協力会社含む)
月産生産量	平均1,073t
主要生産品目	エポキシ樹脂系塗料、クマロン樹脂



クマロン樹脂製造設備

日塗化学(株)は、「石炭化学をコア技術とし、環境と社会に貢献する」を経営方針に、水道用塗料・陸上構造物用塗料、クマロン樹脂等を製造・販売しています。RC活動、ISO品質管理活動、

省エネ活動を基軸に、環境負荷軽減を推進します。また、北九州地区石油コンビナート等特別防災区域に位置し防災関係機関と相互に協力して防災対策推進に努めています。

環境に関する取り組み

● 省エネへの取り組み

原単位1%削減を目標にインバーターコンプレッサー導入やボイラー導入による購入産業用蒸気の削減検討を行っています。



インバーターコンプレッサー

● 産業廃棄物削減への取り組み

廃塗料に含有する溶剤の蒸留回収や樹脂製造工程で発生する中和物の油分回収を実施、減量化を推進しています。



溶剤回収設備

● 作業環境改善への取り組み

捕集効率アップのため集塵機の更新、夏季熱中症対策としてスポットクーラー導入等を実施、作業環境も大幅に改善できました。



集塵機更新

● 防災への取り組み

定期的に屋外タンクの補修や油水分離槽の整備を行い、漏洩事故防止に努めています。



屋外タンク補修



油水分離槽整備

● 環境配慮型製品の開発

低溶剤化(ハインソリッド)、無溶剤化等塗料の開発と普及を積極的に進め、VOC・環境負荷物質の削減を推進しています(無溶剤化率29%、ハインソリッド化率64%)。樹脂についても水性化活用の展開を検討中です。また、有鉛顔料の使用を中止し、完全無鉛化を図りました。

環境関連トピックス

● 省エネ関係

エネルギー使用合理化シンポジウムに参加、改正省エネ法について適正な対応と従業員への改正内容教育を実施しました。

● 廃棄物関係

北九州市廃棄物適正処理推進連絡会を通して、適正な管理処理を推進しています。

● 防災関係

防災訓練の実施、市及び各種協会主催による講演会・訓練に参加、安全に対する企業体質強化にも努めています。



防火訓練講評



静電気対策について取り組み事例報告